

夏の日差しを受けて、木々も鮮やかな緑を放っています。

国語で育んだ力を、ふるさとへの提案へ — 「説得力をもって伝える」学び



6年生の国語の学習では、「デジタル機器と私たち」という教材を通して、デジタル機器の適切な使い方について自分たちの考えをまとめ、相手に伝える力を育てています。

文章の構成を「はじめ—中—おわり」に分け、「はじめ」には自分の体験、「中」には具体的な提案、「まとめ」には読む人への呼びかけを入れるなど、説得力を高める工夫を考えました。

タブレットを活用しながら、シートを動かして話し合ったり、他グループの考えをリアルタイムで共有したり、チャット機能を使ってすぐに意見を交わしたりするなど、ICTの良さを最大限に生かして学習を深めています。



学ぶ場所を選択して

この学びは、
「ふるさと学習で考えたアイデアを町に提案する」
活動につながっていきます。

一人ひとりの願いが、言葉として形になり、
地域に向けた具体的な提案となる。
そんな「説得力をもって伝える力」が
あさひっ子の未来を切り拓く力になることを
願っています。

地域を知り、地域に誇りをもち、未来へとつなぐ — 地域の方々と共に進める「ふるさと学習」 —



3年生



私たちは今、地域の方々と連携しながら「ふるさと学習」に取り組んでいます。子どもたちは、自分たちのまちについて学びながら、その魅力や課題を発見し、よりよいふるさとにするためのアイデアを考える中で、地域への愛着と誇りを育てています。

5月には、常磐地区の皆様のご協力のもと、3年生が田植え体験を行いました。初めて触れる土や水の感触に驚きながらも、楽しそうに苗を植える子どもたち。今後は、稲の成長観察や稲刈り、はさ干し、脱穀など、さまざまな体験を通して、「米」という一つの作物から、産業・歴史・自然・食文化・人々の暮らしなど、幅広い学びへとつなげていきます。

6月には、5年生が朝日地区に伝わる伝統芸能「幸若舞」について学びました。この文化を守り伝えている方々の熱い思いや迫力ある舞にふれ、その奥深さを実感することができました。

4年生は、「天王川が生み出す恵みとは？～天王川の魅力発見プロジェクト」、6年生は、SDGsの視点である「住み続けられるまちづくりを」「海の豊かさを守ろう」をテーマに、活動がはじまっています。

そして、学びはここから本格的に広がっていきます。自分たちの課題に対し、情報を集め、調査・分析を重ね、まとめて発信する——この一連の探究的な学びを通して、これからの社会を豊かに創造し、たくましく生き抜く力にもつなげていきたいと考えています。



5年生



4年生

防災「天王川の河川工事」を知る



6年生

公園の清掃から気づくことは？

共に学ぶことで育まれる心の豊かさ —朝日小学校のインクルーシブ教育—



5年生



6年生

「インクルーシブ教育」とは、障がいのある子もいない子も同じ場で共に学ぶ教育のことです。朝日小学校では、清水特別支援学校に通うお友達と一緒に学ぶ機会を大切にしています。

5年生の体育では、さまざまな動きを楽しめるサーキットトレーニングに挑戦しました。自然と声をかけ合い、励まし合う姿が見られ、あたたかいつながりが生まれていました。

6年生の図工では、筆やローラー、スポンジに墨をつけて模様を描く活動に取り組みました。白と黒の世界に自由な発想でアートを広げながら、互いの表現を尊重し合い、共に創造する楽しさを味わっていました。

こうした活動を通して、子どもたちは、思いやりの心や多様性を認め合う力を少しずつ育んでいます。

昨年度の保護者アンケートには、次のような声も寄せられています。

障がいのある方もない方も子どもたちの身の回りにはたくさんいらっしゃいます。切り離すのではなく、お互いの存在を認識し、触れ合い関わっていくことが大切なのではと感じます。

そういった意味でも、この時期からインクルーシブ教育を取り入れていくのはとても重要だと思います。お互い、いろいろな意味でフラットな関係性を。

命のきらめきにふれて



「アサガオが7個も咲いたよ!」「紫色、青色……いろいろな色があるね。」

「なすの実がこんなに大きくなったよ。」

朝の登校後、1年生や2年生は真っ先に自分たちが育てているアサガオや野菜の観察へ向かいます。水やりをしながら、毎日少しずつ変化していく植物たちの様子を目を輝かせながら見つめています。

小さな種から芽を出し、葉を広げ、花を咲かせ、やがて実をつける――。

その確かな成長の過程を間近で感じ取る中で、

子どもたちは、自然の不思議さや生命のたくましさ心に動かされています。

自然のなかで



2年生から1年生へ

ふりつけをして、2年生が1年生に朝日小学校の校歌を教えました。



自分の走り方を求めて

5月、マラソン大会を開催しました。自分の走り方を見つけようとしながら、最後まで一生懸命走る姿勢はすばらしかったと思います。

1位のみなさん おめでとう

2年生	佐々木心徳さん	与坂恵永さん
3年生	関澤泰智さん	清水結衣さん
4年生	齋藤凌玖さん	酒井花和さん
5年生	青山 新さん	笠原彩加さん
6年生	角田橙志さん	吉田愛理さん

2年生以上で順位をつけています。